# 日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年9月9日木曜日

# Autonomous Database上のAPEXアプリケーションでSQLトレースを取得する

Autonomous DatabaseでSQLトレースを取得することができるようになったようです。APEXのアプリケーションのSQLトレースを取る方法を確認してみました。

ルート・コンパートメント直下に、SQLトレースのファイルを保存するバケットを作成することにしました。もちろん、バケットはどこに作成しても構いません。

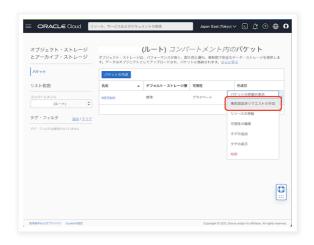
**オブジェクト・ストレージ**の管理画面を開いて、**バケットの作成**をクリックします。



**バケット名**は**sql-trace**とします。**デフォルト・ストレージ層**として**標準**を選んで、**作成**をクリックします。



SOLトレースの出力が確認できればよいだけなので、事前承認リクエストの作成を行います。



事前承認済リクエスト・ターゲットとしてバケットを選びます。アクセス・タイプとしてオブジェクトの書込みを許可を選択します。名前と有効期限をそれぞれ設定し、事前承認済リクエストの作成をクリックします。

標準バケット-20210909-1703	_	
新館配置達リクエスト・ターゲッ パケット パケット パケット内のすべてのオブ ジェクトに適用される事前 認証達リクエストを作成し ます。	オブジェクト 特定のオブジェクトに適用 される事前認証済リクエス トを作成します。	接頭辞付きのオブ ジェクト 特定の接頭辞付きのすべて のオブジェクトに適用され る事前認証券リクエストを 作成します。
5効期限		
2021年9月16日 08:03 UTC		Ė

生成された**事前承認済リクエストのURL**をクリップボードにコピーしておきます。**閉じる**をクリックして、ダイアログを閉じます。

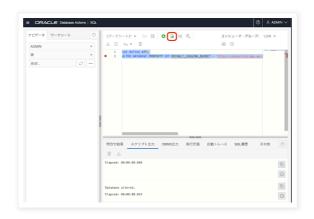


これでオブジェクト・ストレージの用意は完了です。

ユーザーADMINにてデータベース・アクションに接続し、開発のSQLを開きます。以下のSQLを実行します。

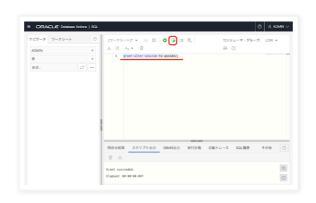
#### set define off:

ALTER DATABASE PROPERTY SET DEFAULT\_LOGGING\_BUCKET = '事前承認済リクエストのURL':



Oracle APEXに作成したワークスペースのスキーマがAPEXDEVと仮定して、そのスキーマでALTER SESSION文の実行ができるように権限を与えます。

grant alter session to apexdev;



APEXのアプリケーション・ビルダーに移り、SQLトレースを取得したいアプリケーションの**アプリケーション定義のセキュリティ**のタブを開きます。

データベース・セッションの初期化PL/SQLコードで、SQL\_TRACEを有効にします。

execute immediate 'alter session set sql\_trace = true';

**PL/SQLコードのクリーンアップ**で、SQL TRACEを無効にします。

execute immediate 'alter session set sql trace = false';

以上を記述して、変更の適用を行います。



以上の設定を行なった後APEXアプリケーションを実行すると、SQLトレースがオブジェクト・ストレージに保存されます。オブジェクト・ストレージ上のファイルを確認してみます。



Oracle APEXのアプリケーションによって、データベースのセッションに**クライアントID**やモジュールが設定されるため、開発者がそれらを設定する必要はありません。

マニュアルによるとclientIDの後にmoduleNameが続くことになっていますが、APEXのアプリケーションから生成されたSQLトレースでは、その間にデータベース・ユーザーが入っています。これは、APEX固有になるのかマニュアルの記載が違うのかは分かりません。データベース・ユーザー名がパスに含まれていても、特に問題は無いでしょう。

APEXアプリケーションでSQLトレースを取得する場合は、ビュー**SESSION\_CLOUD\_TRACE**を検索する機会はほとんどないと思います。APEXの場合は、ページをリクエストするごとに異なるデータベース・セッションが割り当たるためです。

以上でAutonomous DatabaseでのOracle APEXアプリケーションで、SQLトレースを取得する方法の紹介は終了です。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 17:56

共有

**ホ**ーム

## ウェブ バージョンを表示

#### 自己紹介

### Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.